



可茂地区家庭教育学級応援通信

令和8年度 9月号 No.6

# いいかも



可茂県事務所 振興防災課

〒505-8508

美濃加茂市古井町下古井 2610-1

TEL:0574-25-3111 内線 208

家庭教育推進専門職 安田

&lt;通信「いいかも」&gt;

## 令和8年度 可茂地区トレジャーワード 育もう豊かな感性Ⅲ ～泣いて、笑って、ともに歩もう～

美濃加茂市・可児市・坂祝町・富加町・川辺町・七宗町・八百津町・白川町・東白川村・御嵩町  
 長期休業中も、親子が集う場を学校や地域で設けています。「話そう!語ろう!わが家の約束」運動も盛んです。

### 白川町立蘇原小学校 『家族ラブラブデイ』 在宅取組型 ～家族の大切さ～

日時：令和8年6月8～15日  
 (年3回中の1回目)

場所：各々の家庭で実施  
 参加者：全家庭



本取組は、蘇原小が長い間継続して行っているもので、一年に3回(6月・11月・1月の20日前後)実施しているとのこと。PTA活動の重点の一つにも位置付けられており、総会で、会長さんから保護者の皆さんに、協力依頼をされたそうです。(取材より)

#### 令和8年度 PTA活動の方針と重点

##### 1. 活動方針

心身ともに健全な子どもの育成を図るために、積極的に「考え」「活動する」PTAをめざす。  
 子どもの生活の場である「家庭・学校・地域」が一体となって、子どもを養育し育んでいくように、家庭と学校を基盤に地域とも連携し活動する。

##### 2. スローガン

元気に活動するPTA

##### 3. 活動の重点

###### (1) 強い心はあいさつから

①自らの心を強く「あいさつ」、相手の心を受け入れる「あいさつ」を大切に。子どもと親や家族、先生、地域の方々と心の絆を深め、皆で力を合わせ子どもを「教育(共育)」していく。

- ★ 出あいさつ : 「あいさつ」で始める強い出あい
- ★ 入れあいさつ : 「あいさつ」で迎えられる心
- ★ 深いあいさつ : 「あいさつ」で深まる心の絆

###### <推進員体制>

- ◆ 家庭や地域への啓発活動
- ◆ 家庭、学校、地域での「あいさつ」活動の推進
- ◆ 家庭から心の通うあいさつを広げる
  - ・ 行ってらっしゃい(行ってます)
  - ・ お帰りの(たのしみ)
  - ・ おやすみ

- ◆ 大人から先があいさつを推進する
- ◆ 青少年育成推進会議や地域の組織と連携し、あいさつを広げる
- ◆ 「あいさつ」の心を育む活動に取り組む

###### (2) 家族ふれあい活動の推進

###### ◎家族ラブラブデイを充実させる(各学期に一度)

###### <推進員体制>

- ◆ 家族で読書を実施し、読書を通してふれあいを深める
- ◆ 家族でふれあう活動を通してノーマディアを実施する
- ◆ 携帯端末・ゲーム機等の使い方ルールを家族で話し合う
- ◆ 家庭一実践を実施する

###### <推進員体制>

- ◆ 家族カレンダーを活用し、恒常的習慣を定着させる

###### (3) 子どものよさを認め伸ばす

###### ◎学級委員が中心となり学級担任と連携し懇話会を充実させる

###### <推進員体制>

- ◆ 魅力ある学級懇話会のあり方を考える
- ◆ 全会員を対象とした家庭教育学級の計画の開催
- ◆ 懇話会による自己啓発

- ・ どの家庭も親子で素敵な時間を過ごしていいですね。
- ・ 高学年になると、ハグって普段なかなかできないから。こういう取組だとできるんですね。
- ・ ラブラブデイは、すごい取組ではないけど、ありふれた場面に素敵さを感じる、そんな取組だと思います。(保護者の反応)

\* 蘇原小は、来年度より白川小に統合とのこと。これからも家庭教育学級を大切にしていけることを願っています。

#### 家族ラブラブデイ

今年度もPTA 家庭教育学級でラブラブデイを取り組んでいます。家族で何かをし、楽しんだりして、家族の絆を深めていただきたいと思います。子どもが親近しい小学生の時期は長いので、家族でふれあう時間を大切に過ごしていただきたいと思います。

～取り組み日～  
 6月15日(月)  
 11月9日(月)  
 11月16日(月)  
 12月12日(火)  
 12月19日(火)

～取り組み内容(例)～  
 ・ご飯を食べる・運動をする・料理をする・誕生日会・読み聞かせ・お風呂に入る・トランプ・ハグ・釣り・散歩 など…  
 \*各ご家庭で考えたものでかまいません。ノーマディア(ゲームやテレビをつけない)を目指したいと思います。

| 日時        | とくさんしたこと | だれと | かんそう | 家族のからのサイン |
|-----------|----------|-----|------|-----------|
| 6月8日(月)   |          |     |      |           |
| 6月15日(月)  |          |     |      |           |
| 11月9日(月)  |          |     |      |           |
| 11月16日(月) |          |     |      |           |
| 12月12日(火) |          |     |      |           |
| 12月19日(火) |          |     |      |           |

年 名前 (長子) 年 名前  
 年 名前 年 名前

※この用紙は親子のみに配付しています。ラブラブデイの取り組みは、家族みんなでするということです。

☞ <このような取組カードを使います>

総会の資料に今年度の活動の重点として記載されています。  
 家族ふれあい活動の推進

#### ◎家族ラブラブデイを充実させる(各学期に一度)

##### <推進員体制>

- ◆ 家族で読書を実施し、読書を通してふれあいを深める。
- ◆ 家族でふれあう活動を通してノーマディアを実施する。
- ◆ 携帯端末・ゲーム機等の使い方ルールを家族で話し合う。
- ◆ 一家庭一実践を実施する。

#### 家族ラブラブデイ

今年度もPTA 家庭教育学級でラブラブデイを取り組んでいます。家族で何かをし、楽しんだりして、家族の絆を深めていただきたいと思います。子どもが親近しい小学生の時期は長いので、家族でふれあう時間を大切に過ごしていただきたいと思います。

～取り組み日～  
 6月11日(月)  
 \*取り組んだら、家族からサインをもらって担任の先生に提出しましょう。

～取り組み内容(例)～  
 ・ご飯を食べる・運動をする・料理をする・誕生日会・読み聞かせ・お風呂に入る・トランプ・ハグ・釣り・散歩 など…  
 \*各ご家庭で考えたものでかまいません。ノーマディア(ゲームやテレビをつけない)を目指したいと思います。

| とくさんしたこと      | だれと   | かんそう                                                        | 長子学年 |
|---------------|-------|-------------------------------------------------------------|------|
| そうじ           | 妹、ママ  | 今日は、ベッドとかも動かし場所がかわったので、すっきりしました。                            | 3年   |
| 朝と夜のハグ        | 弟、父、母 | 少ししか、朝と夜のハグができなかったから、家族ラブラブデイが終わってもいいわかった。                  | 4年   |
| ソフトボールの練習に行った | 母、兄   | 見に来てくれたのがとてもうれしかったし、見に来てもらえるのがとてもうれしかった。                    | 5年   |
| 映画鑑賞会(ペイマックス) | 家族全員  | 映画も面白かったし、家族で感想を言い合えて楽しかった。その後、私と父は、グータッチャーパラララというようになりました。 | 6年   |
| ぎょうざ作り        | 家族全員  | 久しぶりにぎょうざをつくって食べたので、楽しかったです。                                | 6年   |

☞ (蘇原小 すぐーる)

<取組の様子をまとめ、各家庭に配信したものより掲載>

**可児市立東明小学校家庭教育学級**  
**『大道仮説実験【モクモク】』**  
**子どもも大人も脳ミンが喜ぶ!**  
**体験活動参加型 ～家族の大切さ～**

日 時: 令和8年 8 月 3 日 (月)

9:30~12:00

場 所: 可児市 平牧地区センター

2階・視聴覚室

参加者: 親子10組 (大人10人・子ども17人)



【大道仮説実験】とは

1700年代のヨーロッパやアメリカでは、「公開科学実験講座」が、自宅や喫茶店、集会場や街頭などで開かれていました。人々は、参加費を払い科学を楽しみごととして知的好奇心を満たしていました。そんな知的エンタテインメントを現代に復活したのが【大道仮説実験】です。見世物的な「科学実験ショー」ではなく、「ストーリー」があります。予想して、理由を出し合い、実験するとアラ不思議!今まで見えなかった世界がグングン見えてきて、子どもも大人も脳ミンが大喜び。子どもから大人まで、幅広い年代で一緒に体験することができる、楽しいものです。

**モクモク**

ドライアイスの白いけむりの  
正体に迫ります

ドライアイスを水の中に入れて  
みよう!

湯の中に入れてみよう!

ジュースの中に入れてみよう!

日本酒の中に入れてみよう!

ドライアイスをガラス瓶に入れ  
サランラップで口を閉じよう!

ドライアイスをサラダオイルの  
中に入れてみよう!

グリセリンの中に入れてみよ  
う!

コーヒーの中に入れてみよう!

周りの空気をドライアイスで  
冷やすと何ができるかな!

講座は5つ用意されています。今回は、そ  
の中で、【モクモク】の体験です。

「ドライアイスにさわったことはありますか?  
-79℃ですよ。皮膚や体が凍る温度です。」  
**\*気を付けて実験しましょう。**

水の中に入れた  
ら、白いモクモク  
が…。皆で手をか  
ざしてみよう。



ドライアイスをグリ  
セリンやサラダオイ  
ルの中に入れると、  
泡は出ますが、煙  
は出ません。



いよいよ実験の最終  
段階です。ドライアイ  
スで周りの空気を冷や  
して雲を発生させたり、  
いちごミルクと混ぜて、  
シャーベットにしたりと、  
最後まで、楽しい時間  
が続きました。  
「ごちそうさま」



リンゴジュース・コーヒー・  
日本酒の中にドライアイ  
スを入れてみたら、何とび  
っくり。出て来た白いモク  
モクは、それぞれの飲  
料のにおいがしまし  
た。お・ど・ろ・き~!



興味津々、皆が注目!



校長先生も参加!



ドライアイスの正体は  
二酸化炭素、白いモク  
モクの正体は水です!

**講 師**

好奇心いっぱい  
のみなさんへ  
科学の楽しさを  
出前します!



**大道仮説実験講師**

(NPO 法人 楽知ん研究所会員)

だいや がらくた  
大矢もんと雅楽多 さん

保護者の中に、以前、この講座を体験した方がおられ、「とても楽しかったので、是非、家庭教育学級に来ていただきたい」という要望が出て、それが学級の開設につながったとのこと。子ども達、お父さん・お母さん達とのやりとりを通し、理科の楽しさにたっぷり触れられる貴重な時間。驚きと発見に満ちた家庭教育学級でした。(取材より)

御嵩町家庭教育学級合同 ふれあい人権子育て講演会  
『がんが教えてくれたこと』  
～自分に向き合って見つけた夢～  
講演会型 ～家族の大切さ・命の大切さ～

日 時: 令和8年8月22日(土)  
13:30～15:00  
場 所: 御嵩町 中公民館  
参加者: 約150名



講演会は、歌手の木山 裕策(きやま ゆうさく)さんをお招きし、前半は講話、後半はミニコンサートが行われました。

【前半】『がんが教えてくれたこと』～自分に向き合って見つけた夢～  
「36歳の時、突然、病気になった。人間思わぬことが起きるものだ。いろいろな人からたくさんのことを教えてもらい、もう一回死ぬ気で頑張り、39歳で歌手デビューを果たした。」という話からスタート。  
木山さんがこれまで歩いて来た足跡をたどりました。

テーマⅠ【何のために働くのか】

- お金(生活していくのはある程度のお金は必要)
  - 自己実現(自分にしかできないことをやりたい)
  - 社会貢献(人の役に立ちたい・世の中の役に立ちたい)
- こう考えると、ちょっとだけ人生が輝く、楽しくなる!

テーマⅡ【どうやってガンが見つかったのか】

- 会社の健康診断で甲状腺ガンが発覚。治療のためひと月休職。喉の神経を傷つけてしまうかもしれない手術。

テーマⅢ【どうやって歌手になったか】

- 「明日人生が終わるくらいなら、もっと何かできるだろう」  
人間いつ死ぬかわからない、もっともっとやらなきゃ、と思うようになった。



この講演会は、町内だけでなく、町外の方々の参加もということで、スマホから参加申し込みがありました。講座内容は毎年変わりますが、皆さん、次年度以降の講演会への参加、いかがですか?



オーディション番組への挑戦  
＜失敗する姿を子ども達に見せたくないという思い＞があったが…

↓ アドバイスを受け、変化

親が頑張って、頑張って、頑張った挙句失敗する姿を見せる。かなうかどうかかわからないけれど挑戦し続けるそんな大人の姿を見せ続ける。失敗しても人生は終わらない。

＜結果だけでなくプロセスを見る＞

プロセスの努力が、次につながる。必死で生きている姿を見せることが大事。

何より健康第一!

＜苦境の時こそ自分に向き合うことができる。年をとっても自分が何をやりたいか考える!＞

【後半】ミニコンサート

- ①手紙
- ②世界に一つだけの花
- ③いのちの歌
- ④home
- ⑤愛は勝つ

※アンコール曲 糸

皆さん、人生をキラキラ輝かせてください!



- ・失敗しても失敗しても、あきらめない気持ちをもつことの大切さ、頑張る姿を見せることの大切さを改めて感じました。素敵な歌声をありがとうございました。
- ・病は突然やって来て人生を大きく変えてしまうけれど、木山さんのように強くあきらめない気持ちは本当に大切です。貴重なお話ありがとうございました。木山さんの歌声は、素晴らしく、温かな気持ちになりました。
- ・講演会の趣旨にピッタリな内容でした。毎年、このような講演や体験ができる御嵩町は、素敵だと思います。
- ・失敗しても挑戦し続ける姿を子どもに見せていきたいと思いました。子どもの挑戦に対しても結果だけを評価するのではなく、頑張った過程を褒めて認めてあげられる親でいたい。生歌、とても素敵でした。
- ・子どもが生まれ育児が忙しく、自分自身の夢について考える余裕がなかったのですが、今日のお話を聞き、一度自分自身の人生を振り返り、小さくてもいいので、何か新たなことに挑戦していくことが大切だと気付きました。(参加者の声<アンケートより>)

この講演会は、御嵩町教育委員会が計画・運営をしています。御嵩町の0～15歳までの家庭教育学級の中で、今年度は、小・中学校家庭教育学級が担当の年とのこと。町内全ての学校(伏見小・御嵩小・上之郷小・共和中・向陽中・上之郷中)の役員さんが、司会進行や挨拶等、運営に関わる様々な仕事を分担して行っておられました。教頭先生方の参加もありました。この講演会が、町の中で長く続く大切なものであることがわかる時間となりました。(取材より)

## 学びの秋に突入！「家庭教育について学ぶ動画」をご活用ください！

＜岐阜県広報課のYouTubeチャンネルに掲載＞

どなたにも気楽に観ていただけるよう、年々、内容をブラッシュアップしています。皆様のお手元のスマホから簡単に閲覧することができます。家庭教育学級のサロンで、家庭でお時間のある時に、今後、学校で開催される就学時健診や半日入学等の待ち時間や休憩時に、是非、ご活用ください。

### 家庭教育について学ぶ動画

小中学生以上の保護者向け



下記の二次元コードから気になる動画をチェック！  
特設サイト「みんなで家庭教育」からも視聴できます。→



#### ストレス軽減法

だれもがストレスを感じる場合があります。この動画では、ワークを通して、少しの見方、考え方や人への伝え方を変えることで心穏やかに過ごすコツを学びます。(6分29秒)



#### スマホのルール

スマホトラブルの事例、スマホを持つ上での約束、家庭で決めるルールの例を紹介しています。(7分56秒)



#### 愛の鞭ゼロ作戦

「コロナ虐待」という言葉が生まれるほど、自粛ストレスでの虐待が心配されます。虐待が子どもの脳に与える影響を理解し、体罰によらない子育ての5つのポイントを学びましょう。(9分56秒)



#### 愛着

子どもたちの願いを叶えるために、おうちの人にも一緒に取り組み、一緒に喜びを感じる大切さを紹介しています。おうちの人が支え、励ますことが親と子の結びつきを強くし、子どもたちの自己肯定感を高めます。(5分53秒)



#### 基本的な生活習慣

「昼間、ぼろっとしていて眠そうにしている。」「いつも疲れていてやる気が見られない。」「といった心配はありませんか。この動画では、子どもたちの生活習慣を改善するためのヒントやよい睡眠をとるためのポイント、あいさつと生活習慣との意外な関係について紹介しています。(6分30秒)



#### 読み聞かせのよさ

物語を読むことの価値を「おきなかが」を例に紹介するとともに、感性や想像力を育てるなど、読み聞かせのよさを5つにまとめています。「読み聞かせ週間」「親子読書」などで利用できるプレゼンです。(9分46秒)



#### 思いを伝えいっしょにやりきろう 「話そう！語ろう！わが家の約束」運動

「子どもが言うことを聞いてくれない。」「どうしたら〇〇ができるようになるの?」といった悩みに対し、お子さんへどのように自分の気持ちを伝えとよいか、親子でどのように取り組むとよいかを紹介しています。(8分25秒)



#### 働くことは社会的自立の第一歩

将来、子どもが職業に就いて働くために、今、大切にしなければならぬことについて考えましょう。(5分06秒)



● 問い合わせ先

岐阜県県民生活課生涯学習係 TEL 058-272-8752